

学校部活動を 地域全体で支える 取組を始めます



伊勢崎市教育委員会

なぜ、取り組むの

少子化が進む中、休部や廃部など学校部活動の縮小が見込まれ、維持できなくなるおそれが生じています。学校で支えてきた部活動を地域も一緒に支えることができる環境づくりを進めていく必要があります。

国の方向性

まずは、休日の部活動からスポーツや文化芸術に関する様々な人材・団体と連携しながら、計画的に環境づくりに取り組む方針を示しています。

今後の伊勢崎市の方針

1

合同部活動を推進します

部員数の少ない部活動において、近隣の学校との合同化を図ります。

2

休日の部活動に指導者を派遣します

市スポーツ協会や地元大学等と連携し、地域の人材を指導者として派遣します。

3

地域クラブを設置します

地域移行に向けて受け皿となる学校と連携した地域クラブを設置します

4

拠点校部活動導入に向けた準備

実施要項を作成する等、実施に向けた準備を進めます。

よくある質問

Q

合同部活動はどの学校で実施しますか

A

第一中と第二中（サッカー）第二中と第四中（柔道）第三中と第四中（ソフト）境北中と境西中（野球）境南中と境北中（バスケ）境北中と境西中と境南中（サッカー）等となります

Q

これまでの合同部活動との違いは何ですか

A

市が運営する地域クラブが主催する事業に、合同部活動として各学校の部活動が顧問の引率の下、参加する形をとります

Q

拠点校部活動とはどういうものですか

A

在籍校に希望する部活動がない生徒、または部の設置が困難となり、廃部が予定されている部に所属している生徒を、拠点校として指定された学校が、受け入れる方式の部活動です

▼部活動の地域移行に関する内容については、伊勢崎市教育委員会に直接お問い合わせください▼